早期発見・早期治療が肝硬変・肝がんを防ぎます

B型・C型ウイルス性肝炎とは？

ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気で、徐々に肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんに至ることもあります。

肝臓は『沈黙の臓器』と言われ、肝炎になっても、なかなかSOSを出しません。「体がだるい」と気付くころには、かなりの重症になってしまっています。自覚症状がない方も、B型・C型肝炎ウイルスに感染している可能性があります。

保健所や委託契約医療機関で、無料で検査が受けられます。

今までに肝炎ウイルス検査を受けたことのない方は、一度は検査を受けましょう。
特に、次のような方は検査を受けられることをお勧めします。

- 平成6年以前に大量に出血するような出産や手術を受けた方
- 平成4年以前に輸血を受けた方
- 長期に人工透析を受けている方
- 臓器移植を受けた方
- ボディピアスや入れ墨をしている方
- 肝機能に異常のある方

無料

詳しくは

- 千葉県健康福祉部疾病対策課　☎ 043-223-2665（または、お住まいを管轄する保健所にお問い合わせください）
- ホームページ：ウイルス肝炎診療体制 http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kanen/index.html

※ 千葉市・船橋市・柏市にお住まいの方は各市保健所にお問い合わせをお願いします。

B型・C型ウイルス性肝炎に対する治療への医療費助成制度があります。

県では、ウイルス性肝炎に対するインターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療への医療費助成を行っています。詳しくはホームページ又は下記へお問い合わせください。

ホームページ：千葉県肝炎特別促進事業について
http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kanen/kimoryou.html
千葉県健康福祉部疾病対策課 ☎ 043-223-2665

肝炎の病気や治療の相談を受付けております。

千葉肝疾患診療相談センター では、ホームページ内の「質問コーナー」から、メールにて、ご相談・ご質問等を受付けております。お気軽にご利用ください。

ホームページ：千葉肝疾患診療ネットワーク http://ho-chiba-u.jp/kan/
千葉大学医学部附属病院消化器内科 Tel & Fax:043-226-2717（月～金 14時～17時）